

# HAMADA教育魅力化コンソーシアムだより

2021.11 発行 HAMADA教育魅力化コンソーシアム

HAMADA教育魅力化コンソーシアムは、学校と地域の連携協働を通して「地域とともにある学校づくり」と「魅力ある学びによる人づくり」と「地域活性化の好循環に寄与」することを目指しています。各学校と連携して、教育課程内、部活動、放課後・休日等、様々な場面で地域協働活動を展開してきました。

このおたよりでは各学校やコンソーシアム事業の様子を紹介し、市内の高等学校等の魅力のある教育活動をみなさまにお知らせします。

## 学校×地域

### 浜田高等学校

〇6/16 PBL(Problem Based Learning:課題解決型学習)

2年生 157名 地域ゲスト 30名参加

今年度のPBLでは、自分が取り組む「地域課題」を設定する前段階として、地域への視野を広げたり、地域の課題を知ることが目的に、様々なジャンルで地域活動されている方30名を招いて実施されました。コンソーシアムでは地域の方を浜高に紹介しました。

生徒の感想からは「地域」「大切」「つながり」「魅力」というキーワードがたくさん出るなど、参加した地域ゲストからも、「継続して取り組んでほしい。」「参加した自分自身の学びにもなる。」などの感想をいただきました。



## 学校×地域

### 浜田商業高等学校

〇7/13 課題研究 中間報告会

3年生 33名

県立大学生 10名 オンライン参加

行政 3名 オンライン参加

市内まちづくりセンター 4名参加



3年生が取り組んでいる「課題研究」の中間発表会について、コロナ禍のため新たに会場とオンライン（Zoomを活用）で同時に開催するスタイルに挑戦されました。

いろいろな視点から、意見や助言をもらいたいということで、コンソーシアムとしてテーマに関する行政の担当部署や、まちづくりセンター、県立大学生をつなぎ、会場やオンラインで発表を聞きました。最終報告会に向けてよい意見交流の場になりました。

### 浜田水産高等学校

## 学校×地域×小中学校

〇『ノドグロ給食』プロジェクト

食品流通科 1, 2, 3年生 46名

島根県機船底引網漁業連合会

浜田市内全小中学校・特別支援学校 27校



『ノドグロ給食』プロジェクトは、地元船団の方々の熱い思いから始まりました。

水産高校の生徒も、地元に貢献したいという思いから、丸ごと一尾の給食提供に向け、4300尾のノドグロを1尾ずつ丁寧に下処理をし、「出身学校の児童生徒がおいしいと食べてくれるといいな」と思いを語っていました。

地元の子どもたちに美味しいノドグロを食べてもらい、浜田市の水産資源や食文化、産業について関心を持ってほしいという思いでプロジェクトに取り組んでいます。



## 学校×地域

### 浜田ろう学校

#### ○ひまわり里親プロジェクト

児童生徒会では福島県の復興に役立ててもらうため、福島のひまわりを種から育て、収穫した種を福島へ送っています。

今年度は国府まちづくりセンターへ行き、苗を地域の方へ配りました。地域の皆様のお陰でたくさんの種を届けることができました。協力して下さる方、来年一緒に植えましょう！



## 学校×まちづくりセンター

### 浜田高校 自然科学部

#### ○7/18 石見まちづくりセンター

##### 「夏のいわみっ子まつり」

自然科学部生徒 3名参加  
 浜田一中(生活科学部・美術部) 31名参加  
 県立大学(総合美術サークルC-Artis) 6名参加  
 地域の大人 16名参加

毎年、浜田高校自然科学部が参画し、今年度は片栗粉を使った「ダイラタンシーの実験」が大人気で行列ができていました。

空気砲を使った浜田一中の生徒とのコラボコーナーもあり、小さな子どもたちと触れ合うよい機会になったという感想がありました。



## 学校×社会体育

### 浜田商業 IT商業研究部

#### ○5/22 ポルセイド浜田ホーム戦ライブ配信

コロナ禍により観戦できないファンのために、昨シーズンからIT商業研究部がライブ配信を担当し、迫力映像をファンに届けています。



当日の配信動画をぜひこちらのQRコードを読み取ってご覧ください。  
 選手紹介や時間表示なども部員が作成しました。



## 学校×地域

### 浜田養護学校

#### ○旬のレシピ講座

高等部で運営している食堂「フレンド亭」では、地域の食材や郷土食について学び、地域の方と一緒に食堂で提供予定の新メニューを考案しました。

高等部では地域に出かけて依頼された仕事をしたり、生徒が運営する食堂を地域の方に利用していただいています。

地域の中で自分の力を発揮し、社会に参加・貢献することを目指して学習しています。



## 学校×学校

### 浜田高校 自然科学部

#### ○7/2 雲城小学校4年生

##### 「ハッチョウトンボ観察会」

自然科学部生徒 5名参加  
 雲城小学校4年生 22名

雲城小学校4年生の「ハッチョウトンボ観察会」で、浜田高校自然科学部の生徒が先生役となり、ハッチョウトンボに関するクイズなどで交流しました。

浜田高校に入って自然科学部に入る!という児童もいたようです。

昨年度、ハッチョウトンボの池の草刈りボランティアにも参加し、地域貢献活動にも積極的に参加しています。

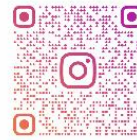


## おらせ

HAMADA教育魅力化コンソーシアムの公式Facebook・Instagramを開設しました!ぜひフォローをお願いいたします。

公式Facebook

公式Instagram



よろしく願います



HAMA.CON.2021

## 高校生の「地域協働活動」

生徒×地域

今年度、高校生の思いと、地域からの活動オファーのマッチングを行う事業をスタートしました。

マッチングシートを見て、興味関心のある活動に生徒自らエントリーシートで応募し、活動しています。

〇6/27 大浦の浜清掃活動  
浜田高等学校 通信制 生徒4名参加  
連携：渚の交番be



地域の漁師・住民・親子約40名と一緒に活動しました。夏を迎える前に、砂浜がとてもきれいになりました！

〇8/5 水遊び・シャボン玉交流会  
浜田高等学校 生徒2名参加  
連携：浜田まちづくりセンター  
放課後児童クラブ

地域の方の手作り竹鉄砲やシャボン玉で遊びました。高校生も体操服がずぶ濡れになるほど児童と一緒に遊んでいました。



～参加した生徒の感想～

- ・普段関わることのない人たちと活動できてよかった。
- ・地域の人はいろいろなアイデアを持っておられ勉強になった。

～受け入れ先の感想～

- ・年代もバラバラで、良い交流の場になったと思った。
- ・高校生とのコラボは新鮮だった。

〇8/7・8・15 はなゆめプロジェクト  
浜田高等学校 生徒6名参加  
浜田水産高等学校 生徒2名参加  
連携：くつろぎ庭

植物に関するクイズを考えたり、ハーバリウムの作り方を子どもに教えました。



参加した生徒  
延べ14名  
連携組織・企業  
4か所

## 多世代対話型交流学習事業

生徒×キャリア

昨年度に引き続き、多世代での対話を通して学ぶ「多世代対話型交流学習事業」を推進しています。

生徒の進路選択やキャリアを考えるきっかけとして、各学校と連携しながら企画しています。

〇6/10 あつまれ看護系  
～看護系のお仕事に  
まつわるエトセトラ～

浜田商業高等学校 生徒9名参加  
県大(出雲) 看護学生 3名参加

【ゲストスピーカー】

めばえの森 代表 森春奈さん  
コミュニティライフケア 本多瑠美子さん  
浜田市主任保健師 伊藤恵さん



〇6/11 教えてセンパイ  
～看護学生にきいてみよう～

浜田高等学校 生徒4名参加  
県大(出雲) 看護学生 3名参加  
浜田市主任保健師 伊藤恵さん



参加した生徒  
延べ16名  
対話した大人  
12名

〇8/5 管理栄養士とのオンライン対話  
浜田高等学校 生徒2名参加  
松江赤十字病院 管理栄養士



～参加した生徒の感想～

- ・どんな仕事でもひとつひとつの仕事がつながっていて、よく考えてみようと思った。
- ・看護系にもいろいろな仕事があることを知ったので、その中で自分のやりたいことが選べるよう勉強に励みたいと思った。
- ・地域のことをもっと知るために積極的にボランティアに参加したい。
- ・本当にすごく良い機会で、不安だったことも解消した。
- ・見方も変わって、話すことができて本当に良かった。

〇7/27 養護教諭との対話  
浜田高等学校 生徒1名参加  
市内中学校 養護教諭



# 魅力化コーディネーターがつかないで個別の地域協働活動

昨年度末から、高校生から直接、地域協働活動の相談を受けることが多くなってきました。

「地域でこんな活動できませんか?」「地域の方とふれあってみたいです」など、生徒から相談があり、生徒の具体的なニーズをヒアリングし、ニーズに沿った地域の活動をコーディネートしました。

4月以降「教育」「子ども」「看護・福祉」「食」「国際交流」などのテーマで、活動・体験・見学などで地域とつなぎ、自身のキャリアや、進路選択について考えるきっかけ作りのお手伝いをしました。

## 04/5、8/2・10・11 市内放課後児童クラブ ボランティア実習

浜田高等学校 生徒9名参加

連携:児童クラブ 7クラブ



今年度から、各学校に常駐日  
を設けています。地域協働活動に関心  
のある高校生のみなさん、校内で魅力化コー  
ディネーターを見かけたら、呼び止めて気軽に  
相談してみてください。



## 08/4、11 わくわく保健室 ナーシング体験

浜田高等学校 生徒4名参加

浜田商業高等学校 生徒1名参加

連携:コミュニティナース 本多瑠美子さん  
岡見地区まちづくり推進委員会



## 05/5、8/10

市内高齢者サロン ボランティア交流

浜田高等学校 生徒4名参加

連携:ななちゃんサロン・和泉サロン



## 04/17、7/17 はまだふれあい食堂ボランティア

浜田高等学校 生徒3名参加

連携:はまだふれあい食堂



## 08/11・12 保育・調理ボランティア実習

浜田高等学校 生徒3名参加

連携:ちどり保育所



## 04/3、7/11、8/14 調理ボランティア

浜田高等学校 生徒7名参加

連携:まるばらまちラボラトリー



## 07/18 ベトナムカフェ 見学

浜田高等学校 生徒1名参加

連携:浜田まちづくりセンター

## 08/1 骨盤トレーニング 見学

浜田高等学校 生徒1名参加

連携:アクアみすみ

参加した生徒 連携組織・企業  
延べ32名 17か所

～参加した生徒の感想～

- ・地域の人との交流を通して、地域の方の優しさを感じた。
- ・この活動により、今の自分の進路選択にとっても良い影響になった。
- ・新たな職種や資格を知ることができた。

～受け入れ先の感想～

- ・高校生がいてくれるだけで、地域の方が笑顔になっていた。
- ・やってみたい方向性をしっかり持っていて、これからも協力できることはしていきたい。

発行元:HAMADA教育魅力化コンソーシアム事務局

住所:浜田市殿町1番地

電話:(0855)25-9710 メール:gakkou@city.hamada.lg.jp